

## 海軍歴史公開講座（日本海軍と統帥権）レジュメ

はじめに

「統帥権の独立」が戦前の軍部（主に陸軍）の最大の問題（「この国のかたち：司馬遼太郎」）

- 統帥権問題は大本営憲法制定時から日本最大の問題点だったのか？
- 陸海軍では統帥権の認識の差があったのでは？

### 1 統帥権の確立の経緯

- (1) 統帥権の独立
- (2) 軍人勅諭
- (3) 帷幄上奏権
- (4) 軍令の制定

### 2 大本営憲法と統帥権・編制権

### 3 海軍の軍令機関設立

- (1) 軍政機関の成立
- (2) 軍令機関の成立

### 4 大正期の海軍部内における統帥権・編制権認識

大正期における軍令部権限拡大構想

### 5 ロンドン海軍軍縮会議以前における海軍の編制権認識

### 6 ロンドン海軍軍縮会議と統帥権干犯問題 —編制権の政治化—

### 7 昭和8年の軍令部条例・省部事務互渉規定改正問題

- (1) 「戦時大本営編制」「戦時大本営勤務令」の改正
- (2) 軍令部編制の改正（「海軍軍令部事務分課規程」の改正）
- (3) 「海軍軍令部条例」「省部事務互渉規程」の提議
- (4) 海軍省の反発 —岩村清一の論理を中心に—
- (5) 改正に対する海軍省の妥協
- (6) 改正の主要点
- (7) 昭和天皇による改正への憂慮

### 8 おわりに

- (1) 海軍の統帥権・編制権の特徴
- (2) 海軍軍政機関の優位体制崩壊